

# （一社）九州観光推進機構 活動レポート

－ 2019年2月号 －

## 主なトピックス

台湾における Facebook を活用した BtoC セミナー	1P
首都圏プロモーション事業 奄美・徳之島 BtoC セミナー	2P
九州観光ボランティアガイド研修会 in 大分・別府	3P
タイ市場における高・中所得リピーター層向け情報発信事業	3P

## ◆ 1月のピックス

### ○台湾における Facebook を活用した BtoC セミナー

(1/12:台湾・台北市)

台北市において、当機構の繁体字版 Facebook 会員を対象とした九州観光セミナーを実施し、約 150 名に参加いただきました。当機構の繁体字版 Facebook の会員数は現在約 5 万人で、そのうち台湾在住の方は約 3 万人を占めています。

今回のセミナーでは、九州に精通した台湾人ブロガー等を講師として起用し、台湾の方が好む桜等の春の魅力を中心に紹介させて頂きました。参加者の反応は概ね好評で、セミナー講師に対して熱心に質問を行う参加者も多く見受けられました。また、今回の参加者募集においては、募集開始から僅か 3 時間で定員に達するなど、九州に対して高い関心を寄せて頂いていることが伺えました。

台湾は SNS の利用が盛んと言われており、中でも Facebook の利用者数は、全人口の約 8 割を占めるようです。このことから、当機構としましても、Facebook を通して日常的に情報発信を行っていくとともに、今回の様なセミナー等を通じて、九州旅行を考えておられる方の背中を後押しする事業を行って参りたいと考えております。

#### ▼当機構繁体字 Facebook

<https://www.facebook.com/welcomekyushu?fref=ts>



## ○首都圏プロモーション事業 奄美・徳之島 BtoC セミナー

(1/19:東京)

世界自然遺産登録を目指す奄美大島・徳之島について首都圏の若い女性をターゲットとし、閑散期誘客のプロモーションを行うため、インフルエンサー参加型のセミナーを開催し、首都圏在住の女性19名に参加いただきました。

鹿児島県や奄美市の情報提供や郷土料理の試食、参加者による旅のプランを考えるワークショップなど多彩な内容を盛り込みながら奄美・徳之島の魅力をインフルエンサーの方々に発信して頂きました。また会員航空会社にも参加いただき、奄美群島への誘客に向けた情報提供を行っていただきました。

旅の魅力やセミナー内容が充実していた事から、参加者の満足度が高く Instagram 発信回数の充実につながり、全体として目標発信数 100,000 件を大幅に上回る情報リーチ数 124,022 件の結果を得ることができました。今後も重点市場である首都圏に向けてプロモーション展開を実施して参ります。



## ○JRプロモーション事業 第2回旅行会社研修

(1/22~24:熊本・長崎)

関西及び中国地区の旅行会社の商品作成および店舗担当者を対象に、熊本県と長崎県で現地研修を実施しました（参加人数 20 名）。

熊本県では、今年のNHK大河ドラマ「いだてん」に合わせ、いだてん大河ドラマ館や金栗四三ミュージアムを視察したほか、熊本デスティネーションキャンペーン（7~9月）の対象素材である菊鹿ワイナリーや八千代座を視察しました。長崎県では、昨年の「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界文化遺産登録を受け、大浦天主堂に加え、五島市の江上天主堂、旧五輪教会などを視察しました。

参加者からは、初めて訪れた場所が多かった、JR・バス・船・航空機などいろんなアクセスを利用した行程は大変参考になった、職場内で情報共有を図っていく、などの感想が寄せられました。お客さまへの窓口となる旅行会社の社員に現地を知っていただくことは重要であり、今後も関係する皆さまのご協力をいただきながら、研修を実施して参ります。



熊本県：八千代座



長崎県：江上天主堂

## ○2018年度第3回九州各県海外誘致実務担当者会議

(1/22:福岡)

各県・各連盟より 37 名にご参加いただき、本年度海外誘致事業の実績・進捗報告、来年度事業の方向性の共有、意見交換を実施しました。加えて、情報発信の取り組み、「祭りアイランド九州」の進捗について機構より説明しました。最後に市場別に分かれて更に細かい情報交換、意見交換を実施しました。



## ○九州観光ボランティアガイド研修会 in 大分・別府

(1/23~24:大分県)

当機構と九州各県・観光連盟、日本観光振興協会九州支部で構成する実行委員会により、「九州観光ボランティアガイド研修会 in 大分・別府」が、別府国際コンベンションセンターにおいて開催され、九州各地で活躍されている観光ボランティアガイド約 250 名の参加をいただきました。



基調講演では、一般社団法人那覇市観光協会事業課企画統括マネージャー玉城純志氏より「那覇まちま〜いについて」と題して、講演をいただきました。ボランティアガイドの方と同じ視点で取り組んでいる人材の育成や課題等の話に、参加者は聞き入っておられました。その後、事例発表会を 3 つのテーマ（インバウンド対策としての留学生ガイドの育成、グローバルホスピタリティ、世界文化遺産登録後のガイドの課題と対応）で発表を行い、そのテーマ毎に 3 つの分科会に分かれ、事例発表者と参加者がお互いに活発な意見交換を行いました。再度、参加者が一同に集まった分科会総括では、各分科会で話し合った内容を共有しました。また、情報交換会では各地の参加者との交流を深めました。翌日は、5 コース（別府市内 3 コース、六郷満山コース、臼杵コース）に分かれて、まち歩きを行いました。各コースとも地元ボランティアガイドによる案内に参加者も刺激を受けていました。

## ○タイ市場における高・中所得リピーター層向け情報発信事業

(1/26:タイ)

タイの高・中所得者のリピーター層をターゲットとして、インフルエンサー 2 名による BtoC セミナーを開催しました。当機構のタイ語版 Facebook、JNTO の Facebook 等により集客し、会場には約 410 名の来場者を迎え笑いや驚きのある素晴らしいセミナーとなりました。会場のとなりに九州ブース、大分県ブース、JR ブースや FAM 旅行に招請した旅行社ブースを設置し、リピーター層の旅行者からの細かい質問への対応や、パンフレット配布など Face To Face の対応ができました。当日壇上にてご挨拶いただいた JNTO 小沼所長からも非常に高い評価を頂きました。



インフルエンサーによるプレゼン



会場の様子



旅行博の様子

## ◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

### ○ 人事往来

当機構スタッフの人事異動がありましたので、お知らせします。

【転出者】[ ] 内は派遣元

企画部 次長 祭りアイランド九州実行委員会事務局次長 山田育照 [株式会社 JTB]

### ○ 九州観光推進機構サイトの会員向け情報ページに「観光統計情報」を掲載 (2/7)

「九州観光関連の最新統計データ」を会員向け情報ページにアップしました。九州への入国外国人数（2018年11月確定値/12月速報値）、九州における延べ宿泊者数（2018年11月第2次速報値）などを掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

なお、会員向け情報ページを閲覧するには、IDとパスワードが必要になります。ご不明な点は下記お問い合わせ先までお願いします。

### ○ 2月以降の主な事業

- ・2018年度春の九州大観光展（2月23~24日、広島）
- ・会員旅行会社修学旅行担当者招へい事業（2月25~27日、長崎県・熊本県・宮崎県）
- ・カナダ「Outdoor Adventure Show Vancouver」への出展（3月2日、カナダ・バンクーバー）
- ・第3回運営協議会（3月15日、福岡）
- ・九州オルレ第8次 福岡・新宮コースオープン（3月16日）
- ・第6回理事会（3月25日、福岡）

◇◇ お問い合わせ先 ◇◇

一般社団法人 九州観光推進機構 企画部 野間、黒田

TEL:092-751-2943（代表）

092-751-2946（国内誘致推進部<sup>タ</sup> イヤリン）

092-751-2947（海外誘致推進部<sup>タ</sup> イヤリン）

092-751-2951（九州観光広報センター<sup>タ</sup> イヤリン）

FAX:092-751-2944

E-mail : [infokyushu@welcomekyushu.jp](mailto:infokyushu@welcomekyushu.jp)